

沖縄県地域訓練コンソーシアムによる  
離職者向け職業訓練コースの開発及び検証

# 報告書



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構沖縄支部  
沖縄職業能力開発促進センター

ポリテクセンター沖縄

## はじめに

離職者を対象とした短期間の委託訓練や求職者支援訓練といった職業訓練プログラムは、これまで民間教育訓練機関等において実施され、そのノウハウが培われてきましたが、一方で、今後、民間教育訓練機関等を活用した委託訓練において、地域で必要な能力開発機会を確保する際には、より就職可能性を高めることができる職業訓練コースの提供が求められています。

厚生労働省の「非正規雇用労働者の能力開発抜本強化に関する検討会」の報告書（平成24年12月21日公表）においても、「身近な地域で、必要な訓練を受けることができるよう、地域の能力開発の拠点として、コンソーシアム方式で、地域の公共職業訓練機関、大学等教育機関を活用して、経済団体等と連携・協力しながら、地域や社会全体の人材ニーズを踏まえた能力開発機会を身近な場で提供していくことが必要である」として、その際には「公共職業訓練機関や業界団体等が連携・協力して効果的な訓練カリキュラム等を開発・普及させていくこと」や「民間職業訓練機関の質を向上させること」が重要な取組とされています。

また、政府の「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）においても、「地域レベルの産学官コンソーシアムの組成による就職可能性を高める訓練コースの開発・実施等によるフリーター等の正規雇用化支援を実施する」と明記されています。

これらを踏まえ、企業ニーズ等を踏まえた、より就職可能性を高めるための職業訓練コースを開発するため、平成27年度から沖縄職業能力開発促進センター（ポリテクセンター沖縄）において、県、労働局、沖縄県中小企業団体中央会、沖縄県工業連合会、日本労働組合総連合会沖縄県連合会、沖縄県専修学校各種学校協会、沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄工業高等学校によるネットワークを構築し、沖縄県地域訓練コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という。）を組織しました。

当該コンソーシアムにおいて、当県のリーディング産業である観光産業に特化した「営業・販売・事務分野」と「観光分野」の2分野において職業訓練コースを開発し、委託訓練の実施を通じた訓練カリキュラムの検証を行い、その結果を踏まえてモデルカリキュラムとして取りまとめました。

本報告書はこれら一連の成果を取りまとめたものです。本事業の成果が、今後の職業訓練の参考となれば幸いです。

最後に、本事業の推進にあたって多大なご協力をいただいたコンソーシアム委員並びに関係各位に対し、厚くお礼を申し上げます。

## 目 次

1	コンソーシアムの概要	3
2	沖縄県地域訓練コンソーシアム委員	3
3	分野選定の背景	4
4	検証訓練の実施状況及び検証結果	
	(1) 営業・販売・事務分野	9
	(2) 観光分野	13
	(3) 広報	17
5	本事業の成果物について	
	【営業・販売分野】	20
	【観光分野】	21
	【就職支援】	22
	資料集	26
	【営業・販売分野】	28
	【観光分野】	41
	・委託訓練モデルカリキュラム	
	・科目の内容・細目シート	
	・使用教材リスト	

## 1 コンソーシアムの概要

地域の人材ニーズ等を踏まえた職業訓練コースを開発するため、沖縄職業能力開発促進センターにおいて、次の地域関係機関等によるネットワークを組織し、企業・事業主団体が求める知識・能力を職業訓練に取り込む連携体制(地域コンソーシアム)を構築しつつ、離職者向け職業訓練コースの開発を行った。

コンソーシアムの開催概要については以下のとおり。

開催回	開催日	議題等
第1回	平成27年 6月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県地域訓練コンソーシアムの設置について</li> <li>・コンソーシアム事業の概要について</li> <li>・開発する離職者向け職業訓練コースの分野選定について</li> </ul>
第2回	9月下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画競争入札の実施結果について</li> <li>・カリキュラム精査作業部会の報告について</li> <li>・募集広報について</li> </ul>
第3回	12月中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月開講コースの経過報告について</li> <li>・3月開講コースのカリキュラム精査作業部会の報告について</li> <li>・3月開講コースの募集広報について</li> </ul>
第4回	平成28年 7月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県地域訓練コンソーシアムの概要について</li> <li>・離職者向け委託訓練コースの実施状況について</li> <li>・在職者向け訓練コースの開発について</li> </ul>
第5回	平成29年 3月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検証訓練(離職者向け訓練)の実施結果について</li> <li>・モデルカリキュラムの作成について</li> <li>・在職者向け職業訓練の開発結果について</li> <li>・職業訓練のベストミックス推進に向けた取組について</li> </ul>

## 2 沖縄県地域訓練コンソーシアム委員(敬称略)

所属	役職
沖縄職業能力開発促進センター	所長/座長
沖縄県商工労働部労働政策課	課長
沖縄労働局職業安定部 地方訓練受講者支援室	室長
沖縄県中小企業団体中央会	専務理事
沖縄県工業連合会	専務理事
日本労働組合総連合会沖縄県連合会	副事務局長
沖縄県専修学校各種学校協会	事務局長
沖縄観光コンベンションビューロー	事務局長(平成27年度) 企画部部長(平成28年度)
【平成28年度より参画】 県立沖縄工業高等学校	校長

### 3 分野選定の背景

#### 県内の労働市場(産業別就労人口)

沖縄県企画部「平成 26 年度県民経済計算」より抜粋

項目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
県内就業者数(人)	626,431 人	642,570 人	645,323 人
うち第一次産業	34,324 人	34,297 人	34,407 人
うち第二次産業	96,314 人	97,019 人	97,316 人
うち第三次産業	495,793 人	511,254 人	513,600 人

#### 県内の労働市場(新規求人数)

沖縄労働局資料「平成 26 年度計」(平成 27 年 5 月 1 日発表)より抜粋

項目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
卸売業・小売業	7,554 人	8,682 人	11,097 人
宿泊 飲食サービス業	6,268 人	8,754 人	9,290 人
生活関連サービス 娯楽業	2,616 人	3,010 人	3,884 人
全産業	71,000 人	84,676 人	96,161 人

当県は資源・地理的背景から製造業系の基幹産業がなく、サービス業、卸・小売業等を中心とした第三次産業が全体の約 85%(H26 年度)を占めている。

それに応じる形で産業別就労人口においても当該産業分野就労者数が全体の約 80%となっている。

これには、当県のリーディング産業である観光産業が大きく寄与しており、沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課が発表した「沖縄県における旅行・観光の経済波及効果」によると、平成 24 年度の県内への直接波及効果は 4,015 億円であり、雇用効果は 81,041 人となっている。

※最新(平成 27 年度)の同調査結果によると直接波及効果は 6,082 億円(前回調査より+2,067 億円)、雇用効果は 125,749 人(前回調査より+44,708 人)となっており、予想を上回る経済・雇用市場の拡がりとなっている。

また、県の産業施策及び求人・求職者の動向からも観光産業は今後その市場の成長が期待されているが、当該産業に特化した委託訓練及び求職者支援訓練の実施数は非常に少ない現状となっている。

そのため、観光産業に特化した、より就職可能性が高まる 訓練コースの開発 等について沖縄県地域訓練コンソーシアムにおいて検討することとした。

当県における観光戦略の指標として、沖縄県文化観光スポーツ部が作成した「平成 26 年度ビジッとおきなわ計画」には、主な施策展開として次の五つの戦略を掲げている。

- (1) 国内外における戦略的な誘客活動の展開
- (2) 離島観光の推進
- (3) 沖縄観光ブランド力の強化
- (4) 観光人材の育成
- (5) 観光客受入態勢の充実・強化

この中から、職業訓練効果が高いと考えられる沖縄観光ブランド力の強化(営業・販売・事務分野)、観光人材の育成(観光分野)を選定し、以下の2分野において訓練を実施することとした。

ただし、県民の観光業に対するイメージは・・・

- ・非正規雇用が多い
- ・週末は休めない
- ・全体的に休日も少ない
- ・低賃金

求職者支援訓練においては、制度発足以降11コースを認定したが、うち7コースは募集人員が集まらなかったことによる中止。

平成 25 年 3 月以降は観光分野の認定はない。

**観光産業に特化した訓練を開発するにあたっては上記の課題解決が必須**

《沖縄観光コンベンションビューローからの意見》

- ・近年、外国人観光客(特に中国語圏観光客)が増加したことに伴い、対応できる人材の確保が急務となった。
- ・求人企業が外国人対応能力を持った人材には一定の賃金および安定雇用を実施し始めた。



《業界団体の意見を踏まえた訓練コンセプト》

- 外国人接客能力を高め、安定雇用(正社員・常用雇用)を目指す。
- 業界に求められる能力を身につけ、より優位(賃金も高い)な就労を目指す。

ただし・・・

公共職業訓練として単に語学訓練とならないように、職業スキルを充実させなければならない。

→就職するための能力(即戦力となる能力)に加えて、就労後、引き続き自己研鑽することによって、有益な力となる能力を訓練内容に含めた。

## 【訓練実施分野】

### ☆営業・販売・事務分野

沖縄県の文化・伝統工芸品等の商品価値を理解し、新たな商品をプロデュースできる営業・販売人材(営業・販売実務コース)

### ☆観光分野

沖縄県の文化、観光を理解し、IT技術を活用して内外に向けた観光案内ができる人材(観光人材養成コース)

## ●営業・販売・事務分野

沖縄県文化観光スポーツ部「平成 28 年度ビジットおきなわ計画」によると右表のとおり当県の入域観光客数は順調に増加しており、観光収入もそれに比例して増加していることがわかる。

一方で観光客一人当たりの消費額は平成 19 年度の 72,795 円(全体)に対して、平成 27 年度は 75,881 円であり、その差額は+3,086 円となっており、景気等による多少の増減はあるものの、ほぼ横ばいの状態が続いている。

今後、安定した観光産業の成長には、入域観光客数の増加と共に個人消費額が増加する取り組みが必要と考えられる。

県内の営業・販売・事務分野の職業訓練は数多く実施されているが、観光産業に特化した訓練は近年実施されていない。

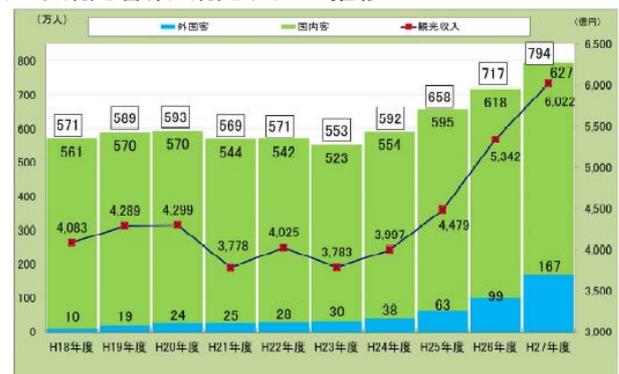
そこで、受け入れ側の要素となる外国語による接客能力、沖縄観光学、POP 作成演習等を追加し、既存コースをブラッシュアップすることで、就職に関連する観光関係の職種が多岐にわたることとなり、就職可能性が高まると考えられる。

以上の理由からコンソーシアムにおいて、検証訓練で開発する分野として観光産業に特化した「営業・販売・事務分野」を選定した。

### 《沖縄観光コンベンションビューローからの意見》

外国語(中国語)の習得のみならず、イラストレーターや商品開発知識等にいたるまで現状からみれば 1、2 年先を見ている感はあるが、沖縄の観光が今まさに変わろうとしている時代に有益な内容であると考えられる。

入域観光客数・観光収入の推移



観光客一人当たりの消費額推移



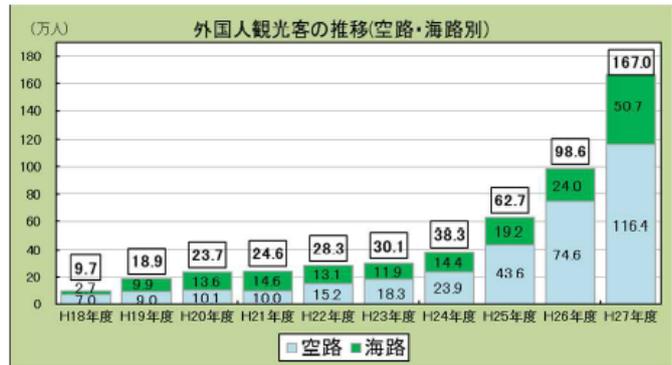
## ●観光分野

沖縄県文化観光スポーツ部「平成 28 年度ビジットおきなわ計画」によると外国人観光客は右表のとおり平成 25 年を境に大幅に増加している。

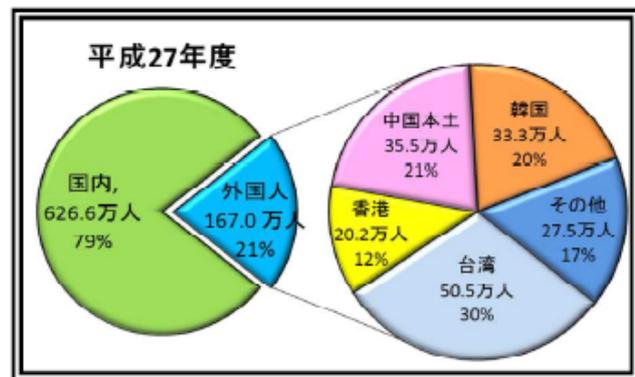
外国人観光客の国籍別構成比をみると、中国本土、香港、台湾の中国語圏観光客が外国人観光客全体の 63%を占めている。

LCC の新規就航や沖縄観光コンベンションビューローなどの海外誘致が功を奏し順調な外国人観光客の獲得につながっていると推察されるが、一方でその伸びが急速であることから、中国語等外国語の対応能力を持った人材の育成が追い付いていないことも事実である。

外国人観光客数の推移



国内及び海外の観光客の割合と国籍別構成比



求職者支援訓練においては、中国語がカリキュラムに含まれている訓練は実施しておらず、委託訓練においても平成 27 年度当初の計画にはない(平成 27 年度内に追加コースとして 1 コース実施)。

近年、ホテル等宿泊施設に代表される観光サービス業において中国語による接客対応の出来る人材の確保が急務であり、その能力によっては高い賃金での雇用が見込める等、現状の訓練に比べ就職の可能性が高まると考えられたため、各関係機関と連携のもと、「観光分野」の訓練カリキュラムを新規開発し、実施する。

### 《沖縄観光コンベンションビューローからの意見》

オープンスカイ協定によって、LCC(格安航空会社)の路線が増加し、積極的に観光客を誘致する時代になった。

営業力があって、企画力があって、販売力があって、海外とも交渉が行える人材が、いま求められている。

当県でもそうした観光客を呼び込める人材に対しては、高い水準の賃金・雇用条件でも人材を確保するようになった。

## ●訓練科名について

# うちなーのちむぐる科

本コンソーシアム事業における検証訓練については、他県でも「〇〇おもてなし科」などの創意工夫のある訓練科名が付されている。

当県においても、当初は「観光人材養成科」等の内容が想像し易い訓練科名を案としていたが、既存コースとのすみわけを図ることを目的に島言葉を使った「うちなーのちむぐる」を科名とした。

応募者アンケートの結果によると、

- ・うちなーのちむぐる科というネーミングがとても良いと思います。
- ・友人も興味を持っていました。「うちなーのちむぐる科」という方言も好評でした。

このように好感触だったことから、3月開講コースについても使用した。

訓練受講者も継続を望む声もあり、今後も一定の条件(例:外国語を含んだ観光分野訓練等)を満たす場合は当該訓練科名を使用する等、継続使用についても、検討が必要。

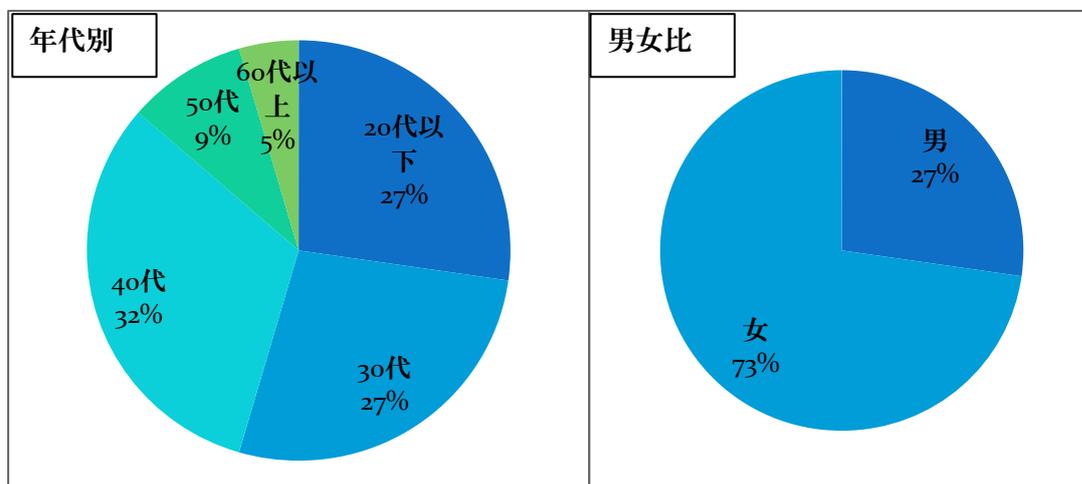
## 4 検証訓練の実施状況及び検証結果

(1) 営業・販売・事務分野 うちなーのちむぐる科(営業・販売実務コース)について

訓練実施機関	訓練開始日	訓練終了日	訓練期間	定員
沖縄情報経理 専門学校	平成 27 年 12 月 8 日	平成 28 年 6 月 7 日	6 か月	20 人

応募・入所状況

応募者数	入所者数	(うち女性)	20代 以下	30代	40代	50代	60代 以上
39 人	22 人	16 人	6 人	6 人	7 人	2 人	1 人



県内求職者の数としては年間を通じて少ない時期の開講(12月)であったため、ラジオ、新聞折り込みチラシ等の広範囲広報を行い、併せてハローワーク那覇を中心とした集中的広報を組み合わせることによって定員を超える募集を得ることができた。

観光・小売りを前面に打ち出したことにより、入所者の73%が女性となった。

就職の状況(就職率88.2%【確定値】)

修了者数	(うち女性)	(うち就職)	中退者数	(うち女性)	(うち就職)
14 人	9 人	12 人	8 人	7 人	3 人

訓練修了時の就職率は47.1%であったが、引き続き就職支援を継続し、修了3か月後の就職率は88.2%と非常に高い就職率となった。

充実した訓練による成果であるとともに、本訓練クラスは非常に横の連携も良く、各々が高いモチベーションのもとに就職活動が行えたことが非常に良い結果を得られた一因と思われる。

●中退理由について

中退者 8 人のうち 3 人は就職理由であった。

その他の中退理由については、家族の介護・看病が多い結果となった。

●企業実習先について

ホテル・飲食業 6 社

小売業 2 社

ウェディング 1 社

広告代理店 1 社

上記企業実習先で1～3名を受け入れ。

【企業実習先での訓練風景】



●就職状況(活動)について

本訓練受講者については、非常にクラスとしてまとまりがあり、実習期間中も互いの近況を報告しあい切磋琢磨する環境にあった。

また、観光産業への就職を希望する者が多く、就職者 15 人(就職中退者を含む)中 8 人が関連分野へ就職している。

その他の就職者についても、観光産業を希望していたが、家庭の事情等によって他分野に就職した者が数名いた。

公共職業訓練(委託訓練)受講生募集のご案内

6ヶ月コース 12月8日開講

# うちなーのちむぐる科

(営業・販売実務コース)

募集期間 平成27年10月30日まで

お申し込み  
ご相談は最寄の  
ハローワーク  
まで

## うちなーを知る!

歴史、工芸品、芸能、食など、正しい知識に裏づけされた販売促進の知識が身につきます

## うちなーを作る!

新たな「沖縄ブランド」を形づくる商品企画・営業販売・接客が身につきます

## うちなーで働く!

就職支援、ビジネスマナー、企業実習など、あなたのキャリア形成・就職を強力にバックアップします

+1

さらに接客のための中国語が身につき、外国人観光客とのコミュニケーションが図れるようになります

+2

さらに1ヶ月間の企業実習により実践的な職業能力が身につきます



【訓練実施場所・選考場所】

【訓練内容に関するお問い合わせ先】



沖縄情報経理専門学校 那覇校  
那覇市泊2-1-8

TEL 098-862-3719 委託担当:大城/伊波

見学会随時開催中!(予約制)

詳細・予約は上記連絡先まで



【選考・制度に関するお問い合わせ先】



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター沖縄

北谷町字吉原728-6 TEL 098-936-9222

### 雇用保険受給手続きをされる方

これから雇用保険受給手続きをされる方は、**平成27年11月30日(月)までにお手続き下さい。**

この期限内に手続きを完了しない場合、訓練受講者に対する雇用保険給付の特別な措置を受けられない場合があります。

### 求職者支援制度の対象者の方

【初回訓練相談締切日】

求職者支援制度の対象者(特定求職者)の方は、ハローワークでの訓練に関する求職・相談は、**平成27年10月29日(木)まで!(厳守)**

本訓練は、「沖縄県地域訓練コンソーシアム」(沖縄県、沖縄労働局、沖縄県中小企業団体中央会、沖縄県工業連合会、日本労働組合総連合会沖縄県連合会、沖縄県専修学校各種学校協会、沖縄観光コンベンションビューロー、ポリテクセンター沖縄)によって、より就職の可能性を高めるために開発した公共職業訓練(委託訓練)です。

うちなーのちむぐる科（営業・販売実務コース）カリキュラム

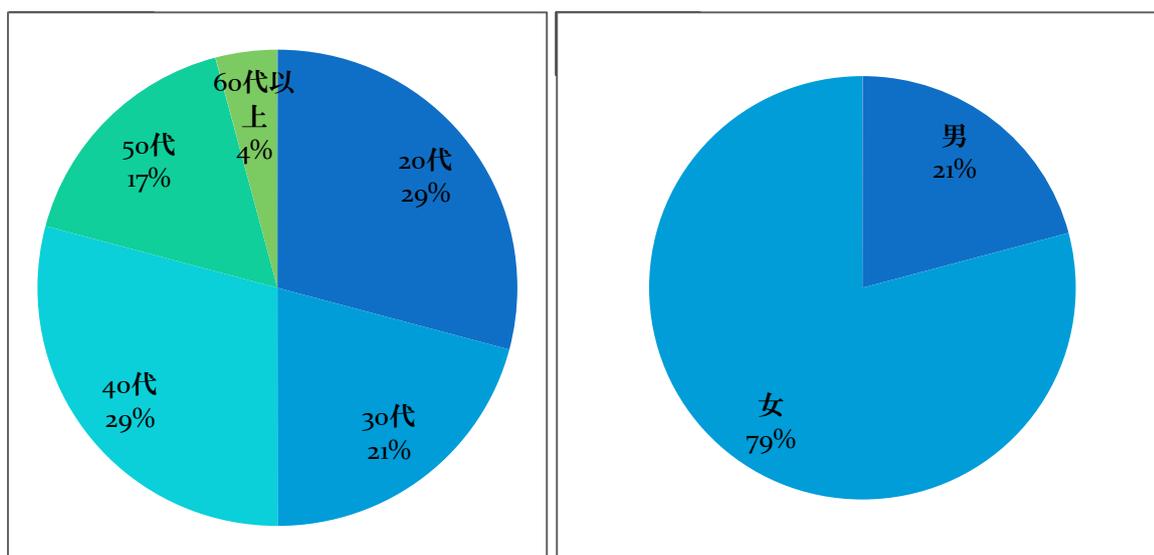
訓練科名	うちなーのちむぐる科 (営業・販売実務コース)		就職先の 職 務	小売関連に関する業務、ホテル 関連、伝統工芸品関連	
訓練期間	平成 27 年 12 月 8 日～ 平成 28 年 6 月 7 日 ( 6 月 月 )				
訓練目標	観光産業分野での小売事業所等において接客、商品管理、マーケティング、広報宣伝、マネジメントとしての店舗管理運営の専門知識を習得する。沖縄県の文化、伝統工芸品を理解し新たな商品をプロデュースできる知識を習得する。一般的な OA スキルに加え、DTP 技術を習得し POP 作業等の販売促進技術を習得する、その他接客対応に必要なコミュニケーション能力(中国語)を習得する。				
仕上がり像	観光立県沖縄において、観光客に対して観光情報の提供を含む販売・営業ができ、外国人に対しては基礎的な中国語による接客ができる等、高いコミュニケーション能力による接客及び店舗営業に加え、販売促進のためにパソコンを活用した広告を作成することのできる人材を育成する。また、伝統工芸品を活用した商品戦略、店舗運営能力を身につけ、「販売士」の資格取得のほか、新たな「沖縄ブランド」を形作る商品企画・営業販売・接客ができる人材を目指す。				
訓練 科 の 内 容	科 目	科 目 の 内 容		訓練 時間	
	学 科	入所式等 訓練導入講習	・入所式、オリエンテーション、修了式 ・就職に関する雇用・求人情報提供、キャリア形成概念、職場見学・意見交換会、ビジネスマナー講習等		24
		商品企画・開発概論	・ツールボックスの概要、パスの変形説明、文字設定選択、カラーパレット 選択効果、レイアウト概要、配置処理説明		60
		沖縄観光概論	・沖縄の歴史、伝統工芸・芸能や民俗、食を含めた沖縄の文化、沖縄の観光・ 産業等		24
		接客販売能力概論	・小売業の種類、マーチャンダイジング、ストアオペレーション、マーケ ティング、販売・経営管理		21
		営業店舗運営能力概論	・店舗形態別小売業の基本的な役割、ディスプレイの基礎知識、販売員の基 本的な業務、店舗管理の基本等		24
		中国語基礎概論 経営基礎概論	・中国語の単語とフレーズの理解、150 語程度の常用単語と文法知識 ・流通業における日本・諸外国の特徴。流通業、貿易業での実務概論		54 15
		社会人基礎力概論	・社会人に必要な基礎能力（コミュニケーション力、協働力、職業意識の醸 成、ビジネスマナー、労働教育）等		30
	実 技	パソコン基本操作概論 就職支援 安全衛生	・ソフトウェアの基本、アプリケーションソフト、ウェブブラウザ ・履歴書、職務経歴書、ジョブカード作成など ・安全衛生の必要性、労働災害と対策、労働環境、安全衛生規則		12 30 9
		商品企画・開発演習	・伝統品を融合した商品や沖縄ブランド力をもつ商品企画・開発力。イラ ストレーターを使ったデザイン開発力の習得。		78
		接客販売能力演習	・ホスピタリティを意識した接客、案内、販売対応の基礎技術、販売促進技 術、クレーム対応等		12
		営業店舗運営能力演習	・販売の要点理解、販売応用演習		12
		HP 作成演習	・ホームページのしくみ、構成、Web サイト開設のしくみ、ホームページの作 成手順。Web サイトとトップページの作成、表の作成、リンクの設定、スタイ ルシートの作成・利用		12
		中国語基礎演習 経営基礎演習	・中国語単語、文法、リスニング演習 ・契約交渉の流れ、輸出者・輸入者の許認可の取得手続き、貿易マーケ ティング等		75 12
パソコン基本操作演習 企業実習		・ビジネス文書の作成、関数・グラフ・表作成、スライドショーの設定と実 行、プレゼンテーション資料の作成 (Word、Excel、PowerPoint) ・企業実習		48 120	
訓練時間総合計 672時間 (学科303時間、実技369時間)					
主要な機器設備 (参 考)	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン				

(2)観光分野 うちなーのちむぐる科(観光人材養成コース)について

訓練実施機関	訓練開始日	訓練終了日	訓練期間	定員
沖縄情報経理 専門学校	平成 28 年 3 月 1 日	平成 28 年 11 月 30 日	9 か月	20 人

応募・入所状況

応募者数	入所者数	(うち女性)	20代	30代	40代	50代	60代 以上
60人	24人	19人	7人	5人	7人	4人	1人



募集時期が年末年始を挟んだため、当初は低調な募集状況であったが、年明け後から順調に増加し、最終的には募集定員の3倍となった。

12月開講コース同様にラジオ等の広範囲広報とハローワーク那覇を中心とした集中的広報を合わせて行ったほか、先行する12月開講コースの訓練生の協力を得ながら、実際に受講している「訓練生の声」をポスター、ラジオなどで紹介することによって定員を超える募集を得ることができた。

12月開講コースに比べて長期間の訓練コース設定であったためか、若干、平均年齢が高い傾向となった。

就職の状況(就職率 90.9%【確定値】)

修了者数	(うち女性)	就職者	中退者数	(うち女性)	就職者
13人	10人	11人	11人	9人	9人

長期間(9 か月間)訓練であったため、訓練の終盤に向けて就職に対する機運づくりを行うことができ、結果として 90.9%と高い就職率となった。

●中退理由について

中退者 11 人のうち 9 人は就職理由であった。

その他の中退理由については、病気療養、自己都合であった。

●企業実習先について

ホテル・飲食業 12 社

小売業 2 社

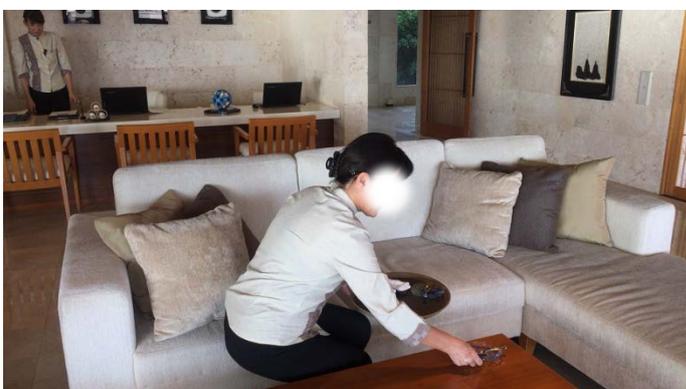
旅行代理店 2 社

ウェディング 1 社

広告代理店 1 社

上記企業実習先で1～3名を受け入れ。

【企業実習先での訓練風景】



●就職状況(活動)について

本訓練は 9 か月間の長期訓練であったため、国内旅行業務取扱管理者などの難易度の高い(合格率 30%前後)資格に挑戦することができた。

また、修了就職者 11 人のうち 5 人は正社員雇用であり、うち 3 人は関連分野への就職であった。

公共職業訓練(委託訓練)受講生募集のご案内

企業実習付き

9ヶ月コース 平成28年3月1日開講

# うちなーのちむぐる科

(観光人材養成コース)

募集期間 平成28年1月25日まで

お申込み  
ご相談は最寄の  
ハローワーク  
まで

## うちなーの歴史

歴史、工芸品、芸能、食など、正しい知識に裏づけされた観光案内知識が身につきます

## うちなーの うとぅいむち

観光業界の業務知識、顧客満足度の高いホスピタリティを習得し、観光客への「うとぅいむち」が身につきます。

## うちなーで働く!

就職支援、ビジネスマナー、企業実習など、あなたのキャリア形成・就職を強力にバックアップします

+1

さらに接客のための中国語が身につく、外国人観光客とのコミュニケーションが図れるようになります

+2

さらに基礎的なWebページ作成が身につく、Webを活用した業務案内ができるようになります



【訓練実施場所・選考場所】

【訓練内容に関するお問い合わせ先】



沖縄情報経理専門学校 那覇校  
那覇市泊2-1-8

TEL 098-862-3719 委託担当:名嘉

見学会随時開催中!(予約制)

詳細・予約は上記連絡先まで



【選考・制度に関するお問い合わせ先】



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター沖縄

北谷町字吉原728-6 TEL 098-936-9222

### 雇用保険受給手続きをされる方

これから雇用保険受給手続きをされる方は、**平成28年2月22日(月)までにお手続き下さい。**

この期限内に手続きを完了しない場合、訓練受講者に対する雇用保険給付の特別な措置を受けられない場合があります。

### 求職者支援制度の対象者の方

【初回訓練相談締切日】

求職者支援制度の対象者(特定求職者)の方は、ハローワークでの訓練に関する求職・相談は、**平成28年1月22日(金)まで!(厳守)**

本訓練は、「沖縄県地域訓練コンソーシアム」(沖縄県、沖縄労働局、沖縄県中小企業団体中央会、沖縄県工業連合会、日本労働組合総連合会沖縄県連合会、沖縄県専修学校各種学校協会、沖縄観光コンベンションビューロー、ポリテクセンター沖縄)によって、より就職の可能性を高めるために開発した公共職業訓練(委託訓練)です。

うちなーのちむぐる科（観光人材養成コース）カリキュラム

訓練科名	うちなーのちむぐる科 (観光人材養成コース)		就職先の 職 務	旅行業、地域観光案内、ホテル 関連、アミューズメント等観光 業に関する業務	
訓練期間	平成 28 年 3 月 1 日～ 平成 28 年 11 月 30 日 ( 9 か月)				
訓練目標	観光業における接客技術をはじめ、旅行業法、旅行約款から料金計算、沖縄県の文化、伝統工芸品等を理解し、社会人として必要な基礎力、ITスキルなどを習得した観光産業で活躍できる人材を目指します。 その他、外国人の接客対応に必要なコミュニケーション能力(中国語)を習得します。				
仕上がり像	観光業界全般の業務知識・顧客満足度の高いホスピタリティを習得する、特に旅行業、沖縄の地元学、観光学については、高度な専門性の高い知識を習得し、沖縄県の観光産業を担う人材を育成する。その他、一般事務程度のパソコンスキルに加え Web ページ作成技術を身につけ Web を利用した業務案内ができ、観光客への「おもてなし」のサービスが提供できる基本スキルを身につける。 語学については、中国語による接客、販売、営業業務が可能なレベルまで学習する。				
訓練 の 内 容	科 目	科 目 の 内 容		訓練時間	
	学	入所式等 訓練導入講習	・入所式、オリエンテーション、修了式 ・就職に関する雇用・求人情報提供、キャリア形成概念、職場見学意見交換会、ビジネスマナー講習等		24
		旅行業基礎知識	・旅行業法及びこれに基づく命令		66
		旅行業基礎概論	・旅行業約款、運送約款及び宿泊約款		66
		旅行業実務概論	・国内・海外旅行実務(運賃・料金計算の基礎、観光地理、国際航空運賃の概要等)		66
		接客能力概論	・接客技術、販売促進技術、おもてなし、クレームに対する対応、接客・販売総合概論		30
		沖縄地元学概論	・沖縄県の歴史、世界遺産、民俗、伝統工芸・芸能や食文化		48
		沖縄観光学概論	・沖縄県の地理と経済・産業、沖縄県の観光産業について(観光状況や観光客分析等)		48
		中国語基礎概論	・中国語の単語とフレーズの理解、150 語程度の常用単語と文法知識		54
		中国語基礎知識	・300 語程度の常用単語と文法知識、身近な日常会話での交流		60
		Web 作成基礎概論	・Web ページの仕組み、Web デザインの考え方		24
		社会人基礎力概論	・社会人に必要な基礎能力(コミュニケーション力、協働力、職業意識の醸成、ビジネスマナー、労働教育)等		30
		パソコン基本操作概論	・ソフトウェアの基本、アプリケーションソフト、ウェブブラウザ		12
		就職支援	・履歴書、職務経歴書、ジョブカード作成など		30
	安全衛生	・安全衛生の必要性、労働災害と対策、労働環境、安全衛生規則		6	
	実 技	旅行業実務演習	・旅行業法及びこれに基づく命令、旅行業約款、運送約款及び宿泊約款、国内旅行実務演習		66
		沖縄地元学演習	・沖縄県の歴史、世界遺産、民俗、伝統工芸・芸能や食文化等の案内実務演習		33
		沖縄観光学演習	・沖縄県の地理と経済・産業、沖縄県の観光産業等の案内実務演習		33
		中国語基礎演習	・中国語単語、文法、リスニング演習		84
Web 作成基礎演習		・Dreamweaver でのホームページ構造、ワイヤーフレームや HTML5 と CSS を使用した基礎的 Web 制作等		102	
パソコン基本操作演習		・ビジネス文書の作成、関数・グラフ・表作成、スライドショーの設定と実行、プレゼンテーション資料の作成 (Word、Excel、PowerPoint)		48	
企業実習	・企業実習		108		
訓練時間総合計 1038 時間 (学科 564 時間、実技 474 時間)					
主要な機器設備 (参 考)		パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン			

### (3) 広報について

#### 【営業・販売実務コース(12月開講)】

- チラシ・ポスターの作成
- ハローワーク窓口担当者向け説明資料(内部資料)の作成
- ハローワーク那覇での説明会
  - ・配布資料は広報紙「ポリテク通信」を活用
    - 雇用保険給付の待ち時間を活用して説明を行ったため、ある程度「読み物」として興味を持ってもらえると考えたため。
- ラジオ広報の実施
  - ・訓練に興味を抱く対象者が若年であると考えたため、「FM 沖縄」でのみ実施。
  - ・20秒CMに加えて、機構職員(所長)によるラジオ番組への出演も実施。
- 新聞折り込み広告
  - ・実施施設が那覇市泊であったため、那覇、浦添の58号線付近を中心に実施。

#### 【観光人材養成コース(3月開講)】

- チラシ・ポスターの作成
- ハローワーク窓口担当者向け説明資料(内部資料)の作成
- ハローワーク那覇での説明会
  - ・前回同様に配布資料は広報紙「ポリテク通信」を活用
- ラジオ広報の実施
  - ・前回に加え、AM放送局でも広報を実施。
  - ・前回応募者の中心が40歳代であったことから、中高年齢層においても訓練ニーズがあると考えられたため。

#### ●先行する「営業・販売実務科」を広報に活用

- プレスリリースの実施
  - ・12/8の開講式の実施について、県政クラブを中心にプレスリリースを実施。
  - ・当日はRBC、琉球新報、沖縄タイムスが取材を実施。
- 営業・販売実務コースの受講者の「声」をハローワーク那覇に掲示
  - ・労働局からの助言を受けて、受講者の声と講師の声を「受講生のVOICE」としてポスターにまとめて掲示した。



## 広報アンケートの集計(選考時に実施)

「うちなーのちむぐる科」を何で知りましたか(最初のきっかけ)

	営業・販売実務コース		観光人材養成コース	
ハローワーク窓口	13人	38.2%	11人	22.4%
ハローワーク内ポスター	9人	26.5%	13人	26.5%
ハローワーク内リーフレット	6人	17.6%	11人	22.4%
雇用保険説明会	1人	2.9%	1人	2.0%
指定来所日の広報	0人	0.0%	0人	0.0%
ラジオ CM	1人	2.9%	4人	8.2%
ラジオ番組内 CM	0人	0.0%	0人	0.0%
ラジオ番組(生放送)	0人	0.0%	0人	0.0%
家族・知人	1人	2.9%	5人	10.2%
ホームページ	1人	2.9%	2人	4.1%
新聞折り込み広告	1人	2.9%	-	-
その他	1人	2.9%	2人	4.1%

ラジオ CM を聞きましたか

	営業・販売実務コース		観光人材養成コース	
聞いた	6人	17.6%	13人	26.5%
聞いていない	23人	67.6%	36人	73.5%
聞いたかわからない	5人	14.7%	0人	0.0%

ラジオ番組を聞きましたか

	営業・販売実務コース		観光人材養成コース	
聞いた	4人	11.8%	3人	6.1%
聞いていない	30人	88.2%	46人	93.8%

自由記述

### 【営業・販売実務コース】

- ・受講案内チラシも分かりやすく、見てすぐに興味が持てる内容でしたが、短期間ですぐに受講できるコースも希望です。
- ・受講申し込みを決意後、ラジオ CM を耳にしましたが、もし、興味がなければ、耳に留めなかったかもしれません。
- ・ハローワーク内でのリーフレットも、とてもカラフルでたくさんの方が目を留めていました。

### 【観光人材養成コース】

- ・「うちなーのちむぐる科」のような科が今後も続いていくことを願っています。
- ・今回の「うちなーのちむぐる科」はポスター(HW内)で知りました。パンフレット内容を拝見し、手厚い内容にどうしても受講したいと思いましたが、倍率が2倍と知り、もし、不合格の結果であってもテキストだけは購入したいと思います。

平成 27 年 12 月 9 日 琉球新報(朝刊)

**職業能力習得で  
観光産業に就職  
人材育成へ職業訓練**

観光産業での人材育成を目的に、高齢・障害・求職者雇用支援機構（ポリテクセンター沖縄、原裕之所長）の公共職業訓練入所式が8日、那覇市の沖縄情報経理専門学校那覇校で行われた。

「うちなーのちむぐる科」とのコース名で、期間は6カ月。受講生は沖縄の歴史や工芸品などの知識、接客のための中国語など実務を学ぶほか、伝統品を融合した商品や沖縄ブランド力を高める商品企画や開発力についても習得を目指す。

1カ月間の企業実習を行い、実践的な職業能力も身につける。20人の定員に対し、39人の応募があり、22人が合格した。合格者の年齢は19歳から60歳で平均年齢は37歳だった。

平成 27 年 12 月 10 日  
沖縄タイムス(朝刊)

平成 27 年 12 月 11 日  
RBC 昼のニュース



**職業訓練 産官タッグ**  
うちなーのちむぐる科 1期生入所

中国語による接客応対や商品開発知識の習得など「県内が必要とされている人材」の養成を目指す公共職業訓練「うちなーのちむぐる科」第1期生入所式が8日、沖縄情報経理専門学校那覇校で行われた。

中国語による接客応対や商品開発知識の習得など「県内が必要とされている人材」の養成を目指す公共職業訓練「うちなーのちむぐる科」第1期生入所式が8日、沖縄情報経理専門学校那覇校で行われた。

入所式で受講生を激励するポリテクセンター沖縄の原裕之所長（左）は8日、沖縄情報経理専門学校那覇校

期生の入所式が8日、沖縄情報経理専門学校（OAC）那覇校で開かれた。ポリテクセンター沖縄が主催し、OACに訓練を委託している。

訓練は企業実習を含め6カ月間。沖縄の歴史や文化、中国語といった座学や沖縄ブランド力を高める商品企画開発などの実技を通して、就職に結び付ける。第1期の受講生は19～60歳までの22人。訓練カリキュラムは、業界に求められる人材を産官で議論して開発された。

入所式でポリテクセンター沖縄の原裕之所長は「必要とされる能力を身に付け、より有利な就職を勝ち取ることを目指して頑張ってください」と激励した。営業・販売実務コースに続き、3月に開講する旅行業などに特化した「観光人材養成コース」の募集が16日から始まる。受講無料。申し込み・問い合わせは各ハローワークまで。

## 5 本事業の成果物

本事業の成果物として、コンソーシアムにおいて開発した離職者向け訓練コースが離職者訓練のカリキュラムとして効果的な内容となっているか実施を通じて検証し、その結果を踏まえてモデルカリキュラムとして取りまとめた。

なお、検証訓練では1か月の企業実習を実施したが、業界的に繁忙・閑散期に差があり、訓練開始時期によっては企業実習先の確保が困難であることを考慮して、モデルカリキュラムには含めていない。

ただし、就職前に自らの訓練習得度を計れる企業実習は非常に有益な訓練科目であるため、可能な限り付加することが望ましい。

その際、カリキュラム等の工夫により「企業実習報告会」等の発表の場を設定することも併せて検討が必要。

### 【営業・販売実務コース】

検証訓練の結果を踏まえ、流通・貿易実務関連科目、商品企画・開発関連科目に係る訓練時間数を減らし、接客、店舗管理関係科目を販売士基礎概論(演習)としてまとめた。

コンソーシアム委員からの意見を参考に、訓練科目をシンプルに再構成し、訓練修了後の仕上がり像を一言でいえば「外国人対応の出来る販売士」に絞った。

流通・貿易実務関連に関しては、業界のニーズは高い一方で、期待される水準を満たす知識を習得するためには、非常に多くの訓練時間を必要とするため、当該科目を主軸とした訓練科の設定を別途行うことが望ましい。

その結果、訓練時間総合計は672時間から504時間となり、期間も6か月から4ヶ月に減じた。検定試験の集中する時期から逆算して、5月を開始月に設定することが望ましい。

### (1) 学科

観光産業における、営業・販売分野については、近年の外国人観光客の増加にともない、中国語による接客ができる人材のニーズが高まっている。

訓練生からは中国語科目について、時間を増やし、より上位の級を取得したいという要望があったが、訓練目的は語学習得ではなく、再就職であるため、今後の足掛かりとなる入門的な内容にとどめ、接客現場ですぐに活用できる150語程度の習得としている。

また、イラストレーターについても同様の要望が訓練生からあったが、実習先および就職先でのニーズが幅広であったため、上級資格にもチャレンジできると考えられる最低限の時間数に変更を行った。

一方で、販売士については、本訓練の根幹となる訓練科目であるため、検証訓練よりも上位級である2級に挑戦できるよう科目構成と内容表現の精査を行った。

なお、検証訓練は、ある程度社会人経験をつんだ意識の高い求職者が関心を持つカリキュラム構成となっていたため、受講生の年齢層が高かったことから「社会人基礎力」および「就職支援」の時間数を減らして欲しいという意見もあったが、就職支援科目のみ30時

間から 18 時間に変更を行った。社会人基礎力については、職業訓練という特性上、幅広い求職者に対応する必要があるため、科目内容の見直しのみ反映している。

## (2)実技

実技内容をパソコン関係演習、販売士演習、中国語(外国語)演習のシンプルな構成にした。

特にパソコン基本操作演習については、様々な分野で必要とされる汎用性の高い内容であるため、科目の時間数を増やしている。

また、検証訓練においては、検定試験時期に合わせて日別カリキュラムを構成したが、より実務で役立たせることを考慮して、検定試験終了後も万遍なく当該科目を実施することが望ましい。

## (3)関連資格等

任意受験によって取得可能な資格は、以下を想定している。

- ・HSK(中国語)1 級
- ・リテールマーケティング検定 2 級～3 級
- ・Illustratorクリエイター能力検定 スタンダード～エキスパート
- ・日本語ワープロ検定 1～3 級
- ・情報処理技能検定 表計算 1～3 級
- ・プレゼンテーション作成検定 1～3 級

## 【観光人材養成コース】

検証訓練の結果を踏まえ、Web 作成関連科目を Illustrator の科目に変更を行った。

Web 作成については外注する機会が多く、自社従業員にそれほど高いスキルを求めているが、Illustrator および Word を利用した商品紹介、キャンペーン案内等を作成する機会があり、ニーズが高い。

旅行業務関連科目については科目内容を再構成し、シンプルに取りまとめた。

また、沖縄地元学概論および沖縄観光学概論については、「沖縄特例通訳案内士」にチャレンジできる内容を含んでいたが、その水準に達する知識を習得するためには時間が足りないため、先々の目標とできるように入門的な内容に再構成している。

その結果、訓練時間総合計は 1,038 時間から 744 時間となり、期間も 9 か月から 6 か月に減じた。検定試験の集中する時期から逆算して、4 月を開始月と設定することが望ましい。

## (1)学科

観光分野については、近年の外国人観光客、特に中国語圏(台湾、中国、香港、シンガポール等)からの観光客の増加にともない、中国語による接客ができる人材のニーズが高まっており、堪能であればあるほどニーズも高いが、本訓練は語学習得が目的ではないため、科目構成と表現の精査を行い、観光現場ですぐに活用できる 300 語程度の習得として、時間数は変更していない。

また、沖縄地元学・観光学についても前述のとおり入門的な内容に再構築したことによって、訓練時間を減じている。

なお、検証訓練は、ある程度社会人経験をつんだ意識の高い求職者が関心を持つカリキュラム構成となっていたため、受講生の年齢層が高かったことから「社会人基礎力」および「就職支援」の時間数を減らして欲しいという意見もあったが、就職支援科目のみ 30 時間から 18 時間に変更を行った。社会人基礎力については、職業訓練という特性上、幅広い求職者に対応する必要があるため、科目内容の見直しのみ反映している。

## (2)実技

実技内容を営業・販売分野同様に、パソコン関係演習、旅行業演習、中国語(外国語)演習のシンプルな構成にした。

特にパソコン基本操作演習については、様々な分野で必要とされる汎用性の高い内容であるため、科目の時間数を増やしており、検定試験終了後も万遍なく当該科目を実施することが望ましい。

また、旅行業関係は、検定試験時期に合わせて重点的に実施することが望ましい。

## (3)関連資格等

任意受験によって取得可能な資格は、以下を想定している。

- ・HSK(中国語)2～3 級
- ・日本語ワープロ検定 1～3 級
- ・情報処理技能検定 表計算 1～3 級
- ・プレゼンテーション作成検定 1～3 級
- ・国内旅行業務取扱管理者

## 【就職支援について】

ジョブカードを活用したキャリア・コンサルティングは訓練期間中に3回以上行う事が望ましく、具体的には訓練開始時に受講生の経歴の棚卸しや就職への意識付けを行い、訓練後半の就職活動を行なう時期に2回以上実施することでより効果的に行う事ができる。

本検証訓練においては、それぞれの訓練コースにおいて、訓練期間中に2回アンケート調査を実施した。

※アンケート結果は次ページ以降

## 有効回答数

営業・販売実務コース(平成 27 年 12 月開講)

1 回目(平成 28 年 3 月 29 日実施)18 名      2 回目(平成 28 年 5 月 6 日実施)16 名

観光人材養成コース(平成 28 年 3 月開講)

1 回目(平成 28 年 9 月 8 日実施)24 名      2 回目(平成 28 年 10 月 31 日実施)13 名

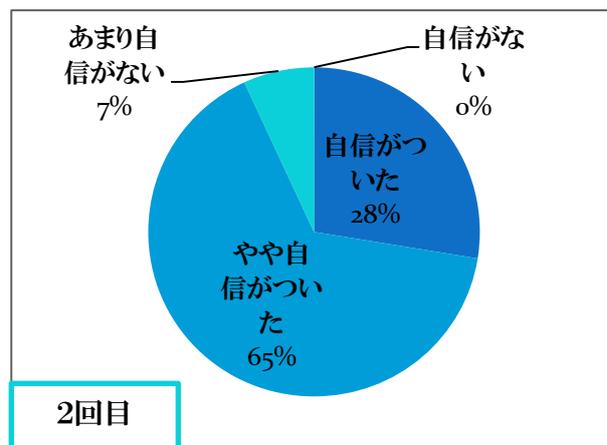
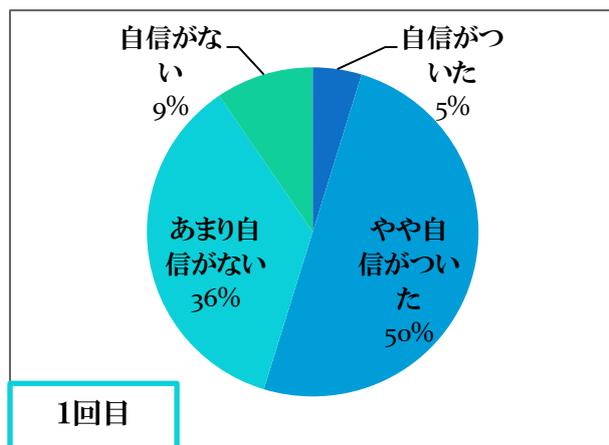
2 コース共に同一の委託先であり、コンサルティング担当者も同一であるため、その手法に差異はなく、回答結果を合算した。

1 回目と 2 回目の間に中途退所者が発生していることから、回答数ではなく割合で比較。

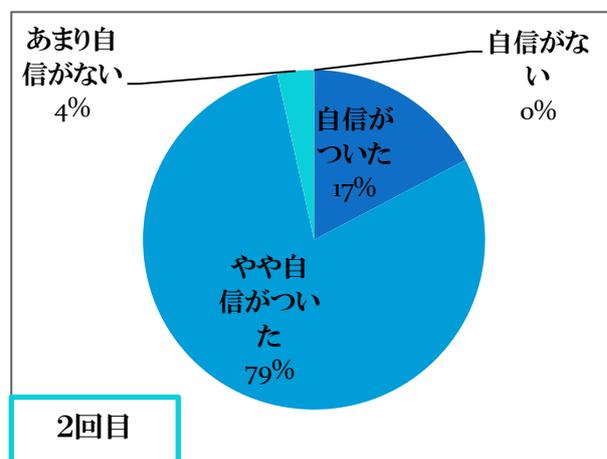
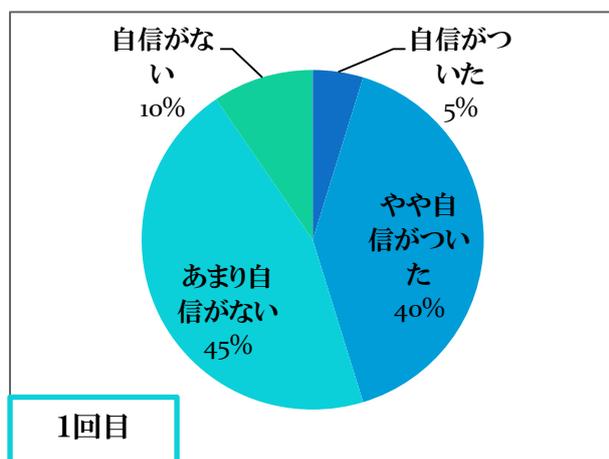
その結果、多くの項目において1回目よりも2回目の方が好評価となっており、段階的なキャリア・コンサルティングが効果的な就職支援に結びついていることが分かる。

問1 就職支援についてお聞かせください

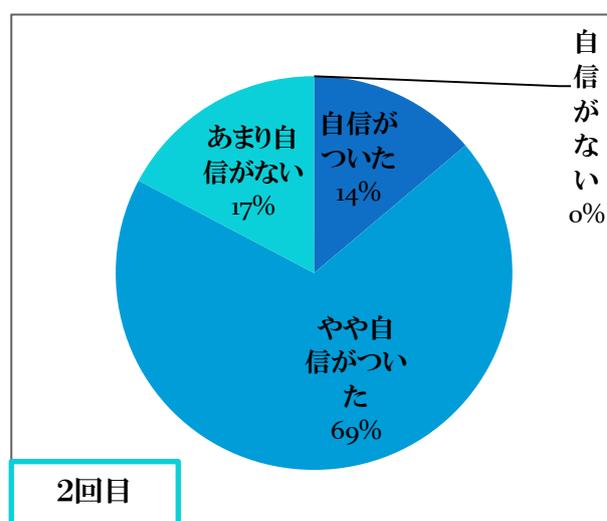
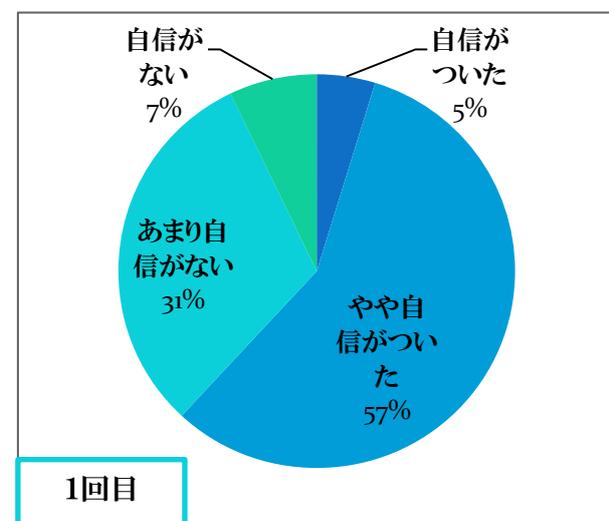
(1) 応募書類の作成に関する講義・個別相談を受けて応募書類に対する自信が付きましたか。



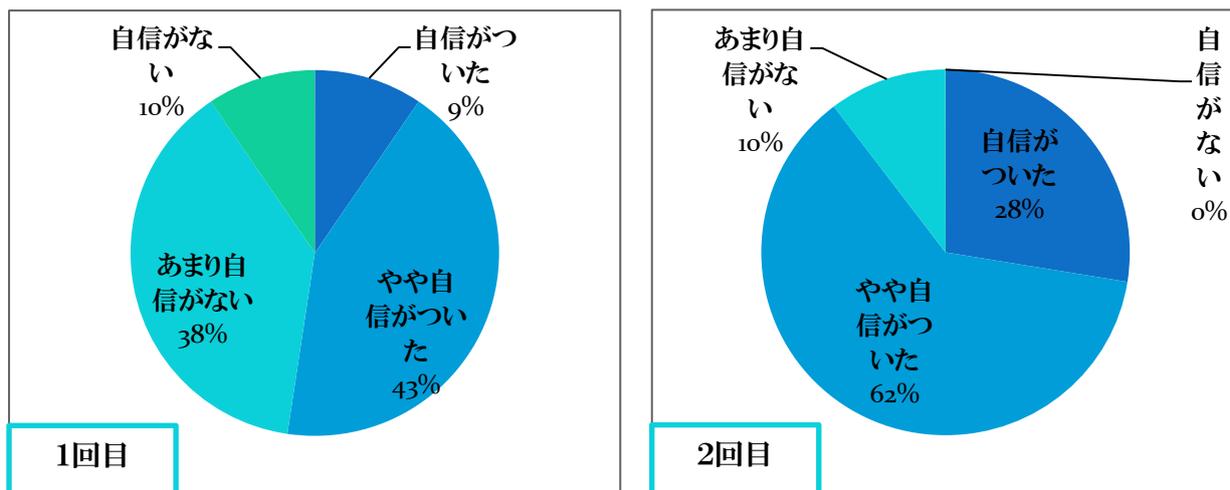
(2) 面接に関する講義や個別相談を受けて、面接に対する自信が付きましたか。



(3) ビジネスマナーに関する講義個別相談を受けて、ビジネスマナーに対する自信が付きましたか。

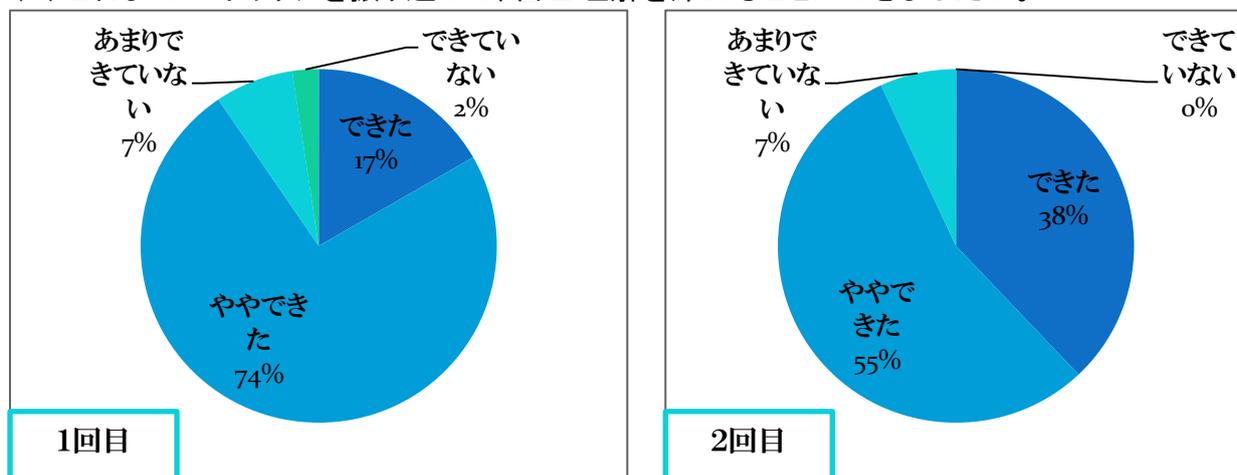


(4) 就職支援を受けて、就職に対する自信ができましたか。

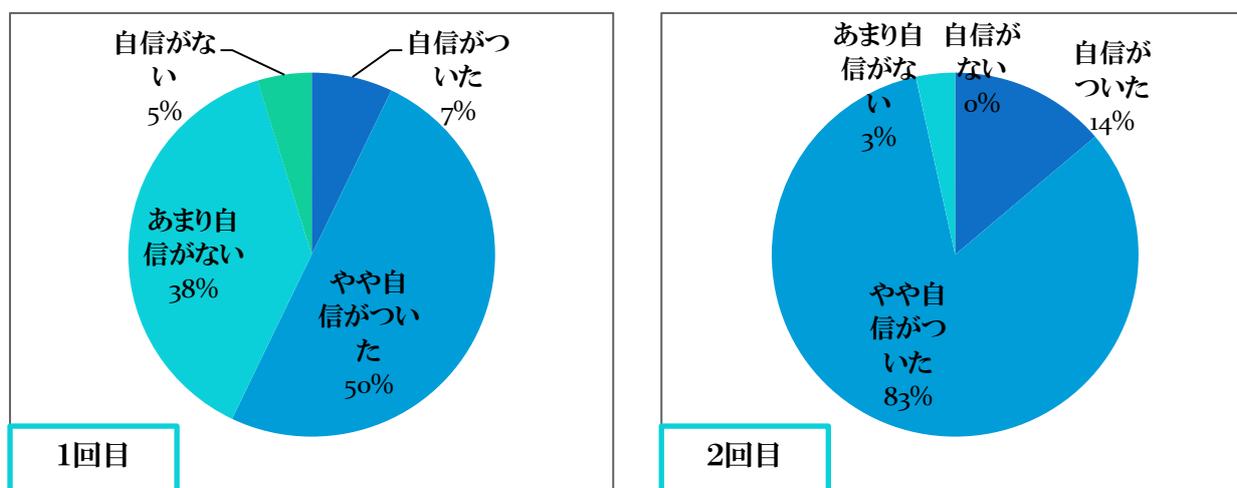


問2 個別のキャリア・コンサルティングについてお聞かせください。

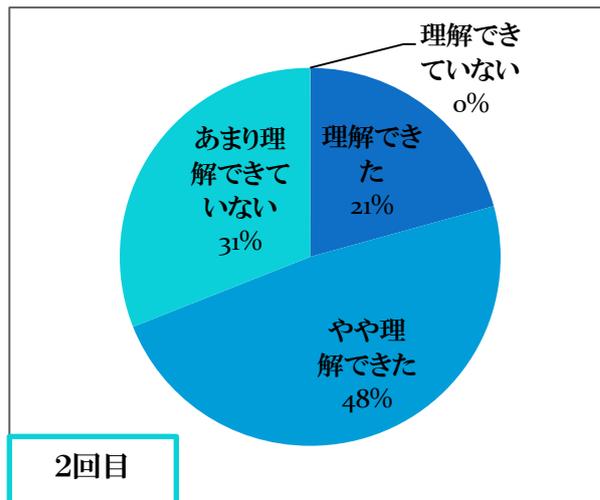
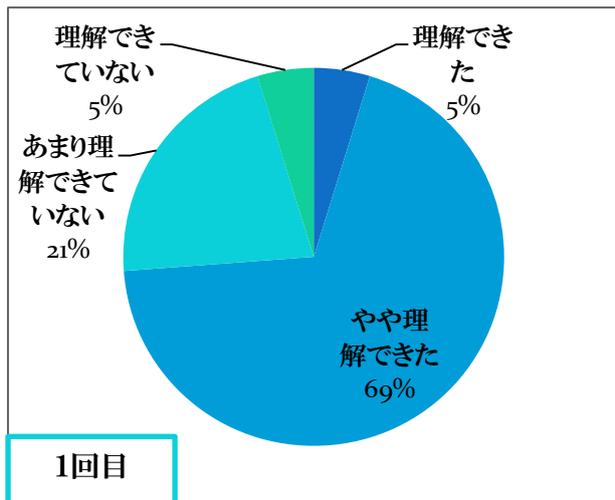
(1) これまでのキャリアを振り返って、自己理解を深めることができましたか。



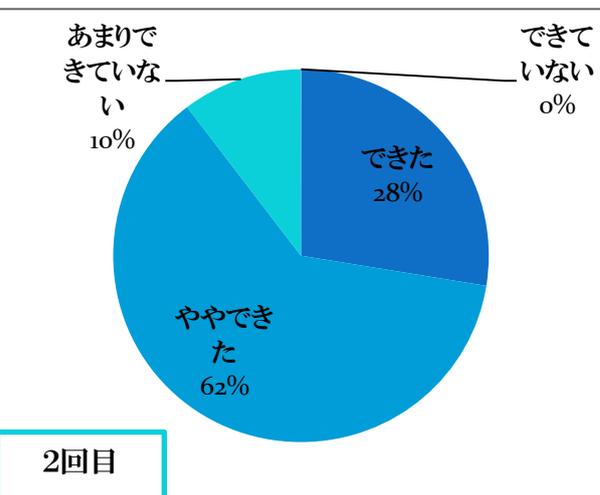
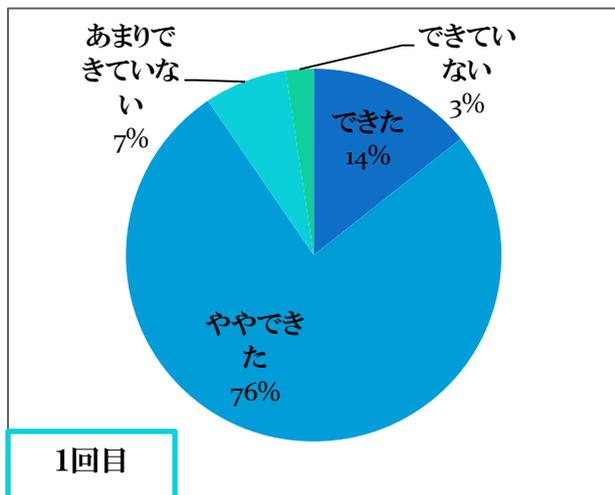
(2) これまでのキャリアを振り返ったことで、人前で自己PRする自信ができましたか。



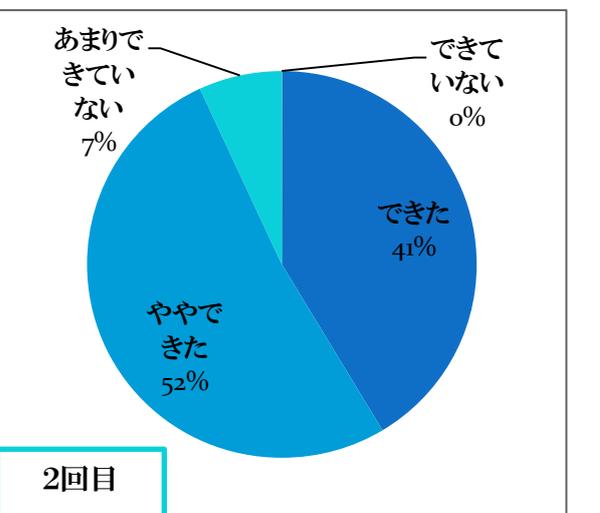
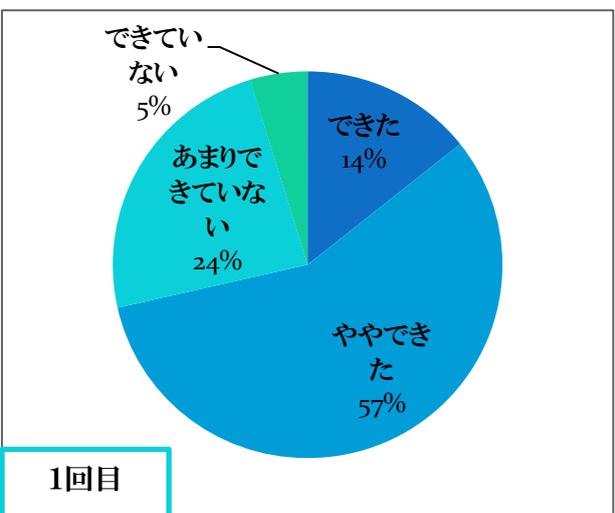
(3) 現在就職を目指している職種の仕事内容が理解できましたか。

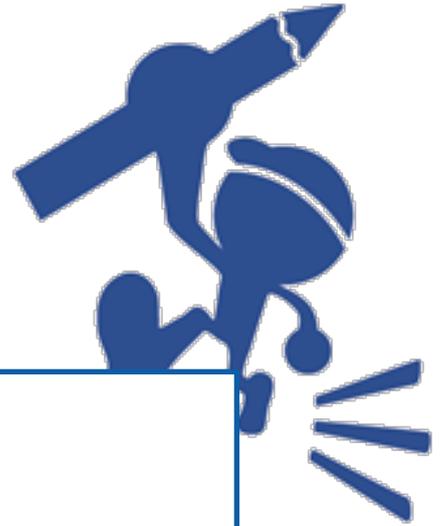


(4) 就職に必要な技能・知識を明確にすることができましたか。



(5) 今後の就職活動に関する具体的な目標が設定できましたか。





## 委託訓練モデルカリキュラム

訓練科名	営業・販売実務コース	就職先の 職務	小売関連に関する業務、 伝統工芸品関連
訓練期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日 ( 4 か月)		
訓練目標	観光産業分野での小売事業所等において接客、商品管理、マーケティング、広報宣伝、マネジメントとしての店舗管理運営の専門知識を習得する。沖縄県の文化、伝統工芸品を理解し新たな商品をプロデュースできる知識を習得する。一般的なOAスキルに加え、DTP技術を習得しPOP作業等の販売促進技術を習得する、その他接客対応に必要なコミュニケーション能力(中国語)を習得する。		
仕上がり像	観光立県沖縄において、観光客に対して観光情報の提供を含む販売・営業ができ、外国人に対しては基礎的な中国語による接客ができる等、高いコミュニケーション能力による接客及び店舗営業に加え、販売促進のためにパソコンを活用した広告を作成することのできる人材を育成する。また、伝統工芸品を活用した商品戦略、店舗運営能力を身につけ、「販売士」の資格取得のほか、新たな「沖縄ブランド」を形作る商品企画・営業販売・接客ができる人材を目指す。		
訓練内容	科目	科目の内容	時間
	・開講式等	開講式、オリエンテーション、修了式	—
	・訓練導入講習	就職に関する雇用・求人情報提供、キャリア形成概念、職場見学・意見交換会、ビジネスマナー講習等	21
	・イラストレーター作成基礎	ツールボックスの概要、パスの変形説明、文字設定選択、カラーパレット選択効果、レイアウト概要、配置処理説明	30
	・沖縄観光概論	沖縄の歴史、伝統工芸・芸能や民俗、食を含めた沖縄の文化、沖縄の観光・産業等	30
	・販売士基礎概論	小売業の類型、マーチャンダイジング、ストアオペレーション、マーケティング、販売・経営管理	36
	・社会人基礎力概論	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理、介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における安全の確保とリスクマネジメント、介護職員の健康管理と労働法規	30
	・中国語基礎概論	コミュニケーションの基本的理解、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	36
	・パソコン基本操作概論	介護過程の基礎知識・展開・チームケア	12
	・就職支援	老化に伴うこころとからだの変化、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	18
・安全衛生	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴と支援の基本、医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	3	

訓練の内容	実技	・イラストレーター作成演習	伝統品を融合した商品や沖縄ブランド力を高める商品企画・開発力、イラストレーターを使ったデザイン開発力の習得。			75
		・販売士基礎演習	ホスピタリティを意識した接客、案内、販売対応の基礎技術、販売促進技術、クレーム対応、販売の要点理解、販売応用演習			45
		・中国語基礎演習	中国語単語、文法、リスニング演習			90
		・パソコン基本操作演習	ビジネス文書の作成、関数・グラフ・表作成、スライドショーの設定と実行、プレゼンテーション資料の作成 (Word、Excel、PowerPoint)			78
訓練時間総合計		学科	216	実技	288	504
主要な機器設備 (参考)		パソコン、プリンタ、プロジェクター、スクリーン				

科目の内容・細目シート

科目	イラストレーター作成基礎	時間	30h
到達水準	Illustratorソフトの基本操作を知っている。		
	基本図形、パス作成について知っている。		
	オブジェクトについて知っている。		
	オブジェクトの編集・装飾について知っている。		
フォント作成・編集について知っている。			
科目の内容	内容の細目		時間 学科
ツールボックスの概要	オブジェクトの「選択」「作成」「変形」等の基本操作をすばやく行う為のツール紹介		3
パスの変形説明	円形や長方形、多角形などの基本図形とツール使い、様々なベジェ曲線を描く		6
文字設定選択	パスに沿わせて文字を入力する		9
カラーパレット選択効果	CMYKについての説明や、オブジェクトの「塗り」「線」に対しての色付け		9
レイアウト概要、配置処理説明	正確な配置をする為のルーラーガイド、ガイドオブジェクトについて説明		3
			合計
		30	
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	沖縄観光概論	時間	30 h
到達水準	先史時代から現在の沖縄の移り変わりについて知っている。		
	県内の人類共通遺産を知っている。		
	沖縄と本土との信仰性の違いや、特徴について知っている。		
	各市町村の伝統芸能・工芸品の紹介ができる。		
沖縄の食文化について知っている。			
科目の内容	内容の細目		時間 実技
沖縄県の歴史	先史時代の沖縄や古琉球、近代琉球について		6
世界遺産、	各城跡・御嶽紹介、玉陵、識名園について		6
民俗	神々と信仰、御嶽や守り神(ヒヌカン、獅子神)、沖縄県民の先祖崇拝信仰		6
伝統工芸・芸能や食文化	伝統的工芸・芸能指定品目紹介、戦前・戦後の食文化の変化、医食同源の考え方について		12
			合計 30
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	販売士基礎概論	時間	36 h
到達水準	小売業の役割を知っている。		
	マーチャンダイジング活動の一連の流れを知っている。		
	店舗運営について知っている。		
	4P理論について知っている。		
	小売業に必要な法律や規制を知っている。		
科目の内容	内容の細目	時間 学科	
小売業の種類	小売業の定義、流通経路上の立ち位置	3	
マーチャンダイジング	商品の基礎知識、商品企画の基本、仕入計画、在庫・販売管理、販売データの活用、利益追求の基本	9	
ストアオペレーション	ストアオペレーションの重要性、包装技術の基本、ディスプレイの基礎知識、作業割当の基本、人的販売の基本	6	
マーケティング	小売業のマーケティング、顧客管理・販売管理の基本、商圈設定と出店政策、売場作りの基本	9	
販売・経営管理	法令知識、販売事務と計数管理の基本、販売員の基本的な業務、売場の人間関係、店舗施設の保守	9	
		合計	36
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

## 科目の内容・細目シート

科目	社会人基礎力概論	時間	30 h
到達水準	ホウ・レン・ソウの重要性を知っている。		
	自分の意見を相手に分かりやすく伝える事ができる。		
	相手の意見を丁寧に聞く事ができる。		
	社会人としての基本的な言葉遣いを知っている。		
	社会人としての身だしなみを知っている。		
科目の内容	内容の細目	時間	学科
社会人に必要な基礎能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークでのコミュニケーション力及び協働力の向上</li> <li>・経験談やテストケースなどで職業や職務に対する自覚・責任感を意識させ、職業意識を醸成する</li> <li>・ビジネスマナー</li> <li>・労働教育</li> </ul>	30	
			合計
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備 考			

科目の内容・細目シート

科目	中国語基礎概論	時間	36h
到達水準	基礎となる21つの子音と6つの母音を知っている。 複合母音、鼻音、軽声の意味を知っている。 4つの声調を聞き分ける事ができる。		
科目の内容	内容の細目	時間	学科
中国語の単語とフレーズの理解	聴き取り、書き取りを行いピンインを理解。 単母音、二～三重母音、鼻母音、無気音、有気音を知る。	15	
150語程度の常用単語と文法知識	リスニング(CD、講師発音)を行い、書き取りをする。	21	
		合計	36
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

## 科目の内容・細目シート

科目	パソコン基本操作概論	時間	12h
到達水準	ソフトウェアとハードウェアの違いについて説明ができる。 Microsoft Officeシリーズの各ソフトの役割について知っている。 任意の検索エンジンを使って目的の情報を検索する事ができる。		
科目の内容	内容の細目	時間	学科
ソフトウェアの基本	ソフトウェアの概要、ハードウェアとの違い	3	
アプリケーションソフト	Microsoft officeの種類、各ソフトの役割	3	
ウェブブラウザ	ウェブブラウザの概要、代表的なブラウザ紹介(IE, firefox等)、検索エンジンの使用等	6	
	合計	12	
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	イラストレーター作成演習	時間	75h
到達水準	用途にあったファイル形式で保存ができる。		
	適切なカラーモデルを使用する事ができる。		
	Illustratorで使用される単位について知っている。		
	作業指示書に沿って処理ができる。		
科目の内容	内容の細目		時間 実技
伝統品を融合した商品や沖縄ブランド力を高める商品企画・開発  イラストレーターを使ったデザイン開発力の習得	範例・既存ロゴなどを参考に目を引く箇所等を独自で分析を行い、ソフトを用いて作品を作る。		30
	オブジェクトの編集・合成		9
	クリッピングマスク、効果メニュー、3D効果		9
	色調補正と調整レイヤー、レイヤーマスク		9
	画像の修正・加工(変形、トリミング、キャンバスサイズ、解像度)		9
	フィルター、レイヤースタイル		9
	合計		75
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	販売士基礎演習	時間	45 h
到達水準	販売員は小売業にとって重要な経営資源である事を理解している。		
	AIDMA(アイドマ)の法則を理解している。		
	クレームは顧客からのロイヤリティを高めるチャンスである事を理解している。		
科目の内容	内容の細目	時間 実技	
ホスピタリティを意識した接客、案内	人的販売の重要性と効果		3
販売対応の基礎技術	接客販売のプロセス(待機・アプローチ・商品提示・商品説明・クロージング・金銭授受・包装)		6
販売促進技術	ディスプレイと陳列・補充、ゴールデンライン等の陳列方法		9
クレーム対応	クレーム対応の重要性、各対応の心構え、ストアロイヤリティ形成		6
販売の要点理解	販売士検定3～2級の範囲を復習		9
販売応用演習	模擬試験を行う		12
		合計	45
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	中国語基礎演習	時間	90 h
到達水準	「了」の用法を知っている。		
	進行・持続のAspectを知っている。		
	経験・将来のAspectを知っている。		
	基本的なコミュニケーション(簡単な挨拶、質問)を図ることができる。		
科目の内容	内容の細目	時間	
		実技	
中国語単語、文法、リスニング演習	前置詞、助動詞、動詞述語、副詞の使い方		15
	中国語を用いたグループワークを行い、リスニング・コミュニケーション力向上を図る		30
	試験形式での模擬テスト		45
	合計		90
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	パソコン基本操作演習	時間	78 h
到達水準	作成指示書に従ってビジネス文書の作成ができる。		
	図形を使用して地図の作成ができる。		
	複合グラフの作成ができる。		
	データベース関数を知っている。		
	スライドマスターの設定を行える。		
画面切替やアニメーションの適用ができる。			
科目の内容	内容の細目	時間 実技	
ビジネス文書の作成	オートコレクトのオプション設定。文書構成の基本(前付け、本文、付記)	9	
地図作成	図の挿入・変更・追加。クイックアクセスツールバーの活用。	12	
関数・グラフ・表作成	関数のネストについて知る。グラフの種類、条件に沿った関数処理。	21	
データベース関数	上級試験に出題される関数を知る。	18	
スライドショーの設定と実行	基本設定(テキスト入力、新規スライド、図形の挿入・装飾)、スライドマスター設定。	9	
プレゼンテーション資料の作成	条件に沿って複数のスライドを作成する。	9	
			合計 78
使用する機械 器具等 備考	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		

## 使用教材リスト

訓練科名：うちな一のちむぐる科（営業・販売実務コース）

教材名	出版社名	教材使用科目（分野）
中国語検定 HSK 公認 テキスト 1級	株式会社スプリックス	中国語基礎概論、中国語基礎演習
新版 標準中国語 基礎編	白帝社	中国語基礎概論、中国語基礎演習
うちな一観光教本	沖縄観光コンベンションビューロー	沖縄観光概論
コミュニケーション検定 初級 公式ガイドブック&問題集	サーティファイ	社会人基礎力概論
Illustrator®クイックマスター	ウイネット	イラストレーター作成基礎
Illustrator®クリエイター能力認定試験問題集	サーティファイ	イラストレーター作成演習
キラリ☆合格販売士3級テキスト&問題集	ネットスクール株式会社	販売士基礎概論 販売士基礎演習
キラリ☆合格販売士3級過去問題集	ネットスクール株式会社	販売士基礎概論 販売士基礎演習
安全衛生プリント	—	安全衛生
情報処理技能検定試験表計算模擬問題集3・4級	日本情報処理検定協会	パソコン基本操作概論、パソコン基本操作演習
日本語ワープロ検定試験模擬問題集3級・4級	日本情報処理検定協会	パソコン基本操作概論、パソコン基本操作演習
プレゼンテーション作成検定試験模擬問題集3・4級編	日本情報処理検定協会	パソコン基本操作概論、パソコン基本操作演習
情報処理技能検定試験表計算模擬問題集2級	日本情報処理検定協会	パソコン基本操作概論、パソコン基本操作演習
日本語ワープロ検定試験模擬問題集2級・準2級	日本情報処理検定協会	パソコン基本操作概論、パソコン基本操作演習
プレゼンテーション作成検定試験模擬問題集1・2級編	日本情報処理検定協会	パソコン基本操作概論、パソコン基本操作演習
ワークガイダンス講習テキスト	財団法人 職業訓練教材研究会	社会人基礎力概論

※上記については、特定の出版社および書籍の宣伝や推奨をするものではありません。最終判断はご利用者自身となりますのでご注意ください。各教材の詳細情報や最新情報を取得したい場合は、出版社情報等を参考に各自でお問い合わせください。

## 委託訓練モデルカリキュラム

訓練科名	観光人材養成コース	就職先の職務	旅行業、地域観光案内、ホテル関連、アミューズメント等観光業に関する業務	
訓練期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日 (6か月)			
訓練目標	観光業における接客技術をはじめ、旅行業法、旅行約款から料金計算、沖縄県の文化、伝統工芸品等を理解し、社会人として必要な基礎力、ITスキルなどを習得した観光産業で活躍できる人材を目指します。 その他、外国人の接客対応に必要なコミュニケーション能力(中国語)を習得します。			
仕上がり像	観光業界全般の業務知識・顧客満足度の高いホスピタリティを習得する、特に旅行業、沖縄の地元学、観光学については、高度な専門性の高い知識を習得し、沖縄県の観光産業を担う人材を育成する。その他、一般事務程度のパソコンスキルに加えDTP技術を活用した広告を作成することのできる人材を育成し、観光客への「おもてなし」のサービスが提供できる基本スキルを身につける。 語学については、中国語による接客、販売、営業業務が可能なレベルまで学習する。			
訓練の内容	科 目	科 目 の 内 容	時 間	
	入所式等	入所式、オリエンテーション、修了式		
	訓練導入講習	アルゴリズムの概要、アルゴリズム実践、基本アルゴリズム	24	
	旅行業基礎概論	就職に関する雇用・求人情報提供、キャリア形成概念、職場見学意見交換会、ビジネスマナー講習等	99	
	イラストレーター作成基礎	旅行業法及びこれに基づく命令、旅行業約款、運送約款及び宿泊約款、国内・海外旅行実務(運賃・料金計算の基礎、観光地理、国際航空運賃の概要等)	54	
	沖縄地元学概論	ツールボックスの概要、パスの変形説明、文字設定選択、カラーパレット選択効果、レイアウト概要、配置処理説明	30	
	沖縄観光学概論	沖縄県の地理と経済・産業、沖縄県の観光産業について(観光状況や観光客分析等)	30	
	中国語基礎概論	沖縄県の歴史、世界遺産、民俗、伝統工芸・芸能や食文化	99	
	パソコン基本操作概論	ソフトウェアの基本、アプリケーションソフト、ウェブブラウザ	30	
	社会人基礎力概論	社会人に必要な基礎能力(コミュニケーション力、協働力、職業意識の醸成、ビジネスマナー、労働教育)等	30	
	就職支援	履歴書、職務経歴書、ジョブカード作成など	18	
	安全衛生	安全衛生の必要性、労働災害と対策、労働環境、安全衛生規則	6	
	実 技	旅行業実務演習	旅行業法及びこれに基づく命令、旅行業約款、運送約款及び宿泊約款、国内旅行実務演習	99
		中国語基礎演習	中国語単語、文法、リスニング演習	99
	イラストレーター作成演習	伝統品を融合した商品や沖縄ブランド力を高める商品企画・開発力、イラストレーターを使ったデザイン開発力の習得	60	

	パソコン基本操作演習	ビジネス文書の作成、関数・グラフ・表作成、スライドショーの設定と実行、プレゼンテーション資料の作成 (Word、Excel、PowerPoint)			66	
訓練時間総合計		学科	420	実技	324	744
主要な機器設備 (参考)		パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン				

科目の内容・細目シート

科目	旅行業基礎概論	時間	99h
到達水準	旅行業法について知っている。		
	旅行業者代理業について知っている。		
	営業保証金について知っている。		
	旅行業約款について知っている。		
	広告の表示について知っている。		
	旅行業協会について知っている。		
科目の内容	内容の細目	時間 学科	
旅行業法の目的・旅行業の定義	旅行業法・第1条の条文、旅行業の3用件など	6	
旅行業の登録	旅行業の業務範囲と旅行業者代理業、登録の申請先、登録事項	9	
営業保証金	営業保証金の供託、営業保証金の額、営業保証金の取戻し、取引額報告	6	
旅行業取扱管理者、外務員	管理者の職務・選任、証明書、外務員の権限	6	
旅行業務取扱料金、旅行業約款、標識	旅行業務取扱料金の掲示・備置き、約款の認可基準、約款の記載事項、標識の掲示及び記載事項など	27	
取引条件の説明・書面の交付	契約の締結前・締結後について	12	
広告	広告の表示事項、広告の表示方法、誇大広告の禁止	3	
旅程管理	企画旅行の実施措置、措置の免除、旅程管理主任者	12	
禁止行為、業務改善命令	各禁止行為、名義利用の禁止、業務改善命令、登録の取消・業務停止	6	
受託契約、旅行業者代理業者	企画旅行業者の代理、旅行業者代理業者について、旅行業者代理業者の注意点	6	
旅行業協会	JATA・ANTAについて、社員の資格、弁済業務、弁済業務保証金分担金の納付及び返還	6	
		合計	99
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	イラストレーター作成基礎	時間	54h
到達水準	Illustratorソフトの基本操作を知っている。		
	基本図形、パス作成について知っている。		
	オブジェクトについて知っている。		
	オブジェクトの編集・装飾について知っている。		
フォント作成・編集について知っている。			
科目の内容	内容の細目		時間 学科
ツールボックスの概要	オブジェクトの「選択」「作成」「変形」等の基本操作をすばやく行う為のツール紹介		6
パスの変形説明	円形や長方形、多角形などの基本図形とツール使い、様々なベジェ曲線を描く		9
文字設定選択	パスに沿わせて文字を入力する		12
カラーパレット選択効果	CMYKについての説明や、オブジェクトの「塗り」「線」に対しての色付け		12
レイアウト概要、配置処理説明	正確な配置をする為のルーラーガイド、ガイドオブジェクトについて説明		15
			合計
			54
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	沖縄地元学概論	時間	30 h
到達水準	沖縄の概況について知っている。		
	沖縄観光の特徴について知っている。		
	MICEの目的について知っている。		
科目の内容	内容の細目	時間 学科	
沖縄県の地理と経済・産業	沖縄県の位置や地勢、気候、沖縄の地形		15
沖縄県の観光産業について（観光状況や観光客分析等）	入域観光客数や観光収入の推移、MICE(マイス)ビジネスの振興について		15
		合計	30
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	沖縄観光概論	時間	30 h
到達水準	先史時代から現在の沖縄の移り変わりについて知っている。		
	県内の人類共通遺産を知っている。		
	沖縄と本土との信仰性の違いや、特徴について知っている。		
	各市町村の伝統芸能・工芸品の紹介ができる。		
沖縄の食文化について知っている。			
科目の内容	内容の細目		時間 実技
沖縄県の歴史	先史時代の沖縄や古琉球、近代琉球について		6
世界遺産、	各城跡・御嶽紹介、玉陵、識名園について		6
民俗	神々と信仰、御嶽や守り神(ヒヌカン、獅子神)、沖縄県民の先祖崇拜信仰		6
伝統工芸・芸能や食文化	伝統的工芸・芸能指定品目紹介、戦前・戦後の食文化の変化、医食同源の考え方について		12
			合計
			30
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	中国語基礎概論	時間	99 h
到達水準	基礎となる21つの子音と6つの母音を知っている。		
	複合母音、鼻音、軽声の意味を知っている。		
	4つの声調を聞き分ける事ができる。		
	数字の表現(時刻・年月日)において使い分けができる。		
	基本的な自己紹介(名前、年齢、出身等)ができる。		
科目の内容	内容の細目		時間 学科
中国語の単語とフレーズの理解	聴き取り、書き取りを行いピンインを理解。 単母音、二～三重母音、鼻母音、無気音、有気音を知る。		15
300語程度の常用単語と文法知識	リスニング(CD、講師発音)を行い、書き取りをする。		57
身近な日常会話での交流	グループワークを行い、中国語を用いたコミュニケーション力の向上を図る。		27
	合計		99
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	パソコン基本操作概論	時間	30 h
到達水準	ソフトウェアとハードウェアの違いについて説明ができる。		
	Microsoft Officeシリーズの各ソフトの役割について知っている。		
	任意の検索エンジンを使って目的の情報を検索する事ができる。		
科目の内容	内容の細目	時間 学科	
ソフトウェアの基本	ソフトウェアの概要、ハードウェアとの違い		6
アプリケーションソフト	Microsoft officeの種類、各ソフトの役割、画面構成		12
ウェブブラウザ	ウェブブラウザの概要、代表的なブラウザ紹介(IE, firefox等)、検索エンジンの使用等		12
		合計	30
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

## 科目の内容・細目シート

科目	社会人基礎力概論	時間	30 h
到達水準	ハウ・レン・ソウの重要性を知っている。		
	自分の意見を相手に分かりやすく伝える事ができる。		
	相手の意見を丁寧に聞く事ができる。		
	社会人としての基本的な言葉遣いを知っている。		
	社会人としての身だしなみを知っている。		
科目の内容	内容の細目		時間 学科
社会人に必要な基礎能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークでのコミュニケーション力及び協働力の向上</li> <li>・経験談やテストケースなどで職業や職務に対する自覚・責任感を意識させ、職業意識を醸成する</li> <li>・ビジネスマナー</li> <li>・労働教育</li> </ul>		30
			合計
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備 考			

科目の内容・細目シート

科目	旅行業実務演習	時間	99h
到達水準	標準旅行業約款について知っている。		
	一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款について知っている。		
	国内運賃料金について知っている。		
	国内の人類共通遺産を知っている。		
各都道府県の伝統芸能・工芸、特産品などを知っている。			
科目の内容	内容の細目		時間 実技
企画旅行契約	総則、契約の締結・変更・解除、団体・旅程管理、責任		24
JR・フェリー・貸切バス運賃計算	計算前の基礎、運賃計算の原則、運賃の割引、料金の特例(新幹線、個室料金)、変更・払戻し		48
国内の世界遺産や祭り・民謡	各都道府県の人類共通遺産、祭りや民謡を知る。		15
伝統工芸品と産地	各都道府県に代表される工芸品や特産品を知る。		12
			合計
			99
使用する機械 器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	中国語基礎演習	時間	99 h
到達水準	「了」の用法を知っている。		
	進行・持続のAspectを知っている。		
	経験・将来のAspectを知っている。		
	基本的なコミュニケーション(簡単な挨拶、質問)を図ることができる。		
科目の内容	内容の細目	時間	
		実技	
中国語単語、文法、リスニング演習	前置詞、助動詞、動詞述語、副詞の使い方		15
	中国語を用いたグループワークを行い、リスニング・コミュニケーション力向上を図る		33
	試験形式での模擬テスト		51
	合計		99
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	イラストレーター作成演習	時間	60 h
到達水準	用途にあったファイル形式で保存ができる。		
	適切なカラーモデルを使用する事ができる。		
	Illustratorで使用される単位について知っている。		
	作業指示書に沿って処理ができる。		
科目の内容	内容の細目	時間	
		実技	
伝統品を融合した商品や沖縄ブランド力を高める商品企画・開発	範例・既存ロゴなどを参考に目を引く箇所等を独自で分析を行い、ソフトを用いて作品を作る。		30
イラストレーターを使ったデザイン開発力の習得	オブジェクトの編集・合成		6
	クリッピングマスク、効果メニュー、3D効果		6
	色調補正と調整レイヤー、レイヤーマスク		6
	画像の修正・加工(変形、トリミング、キャンバスサイズ、解像度)		6
	フィルター、レイヤースタイル		6
	合計		60
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	パソコン基本操作演習	時間	66h
到達水準	作成指示書に従ってビジネス文書の作成ができる。		
	図形を使用して地図の作成ができる。		
	複合グラフの作成ができる。		
	データベース関数を知っている。		
	スライドマスターの設定を行える。		
画面切替やアニメーションの適用ができる。			
科目の内容	内容の細目		時間 実技
ビジネス文書の作成	オートコレクトのオプション設定。文書構成の基本(前付け、本文、付記)		11
地図作成	図の挿入・変更・追加。クイックアクセスツールバーの活用。		11
関数・グラフ・表作成	関数のネストについて知る。グラフの種類、異なるグラフの結合、条件に沿った関数処理。		11
データベース関数	上級試験に出題される関数を知る。		11
スライドショーの設定と実行	基本設定(テキスト入力、新規スライド、図形の挿入・装飾)、スライドマスター設定。		11
プレゼンテーション資料の作成	条件に沿って複数のスライドを作成する。		11
			合計
			66
使用する機械器具等	パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン		
備考			

## 使用教材リスト

訓練科名：うちなーのちむぐる科（観光人材養成コース）

教材名	出版社名	教材使用科目（分野）
中国語検定 HSK 公認 テキスト 1級	株式会社スプリックス	中国語基礎概論、中国語基礎演習
中国語検定 HSK 公認 テキスト 2級	株式会社スプリックス	中国語基礎概論、中国語基礎演習
新版 標準中国語 基礎編	白帝社	中国語基礎概論、中国語基礎演習
うちなー観光教本	沖縄観光コンベンションビューロー	沖縄地元学概論 沖縄観光学概論
Illustrator®クイックマスター	ウイネット	イラストレーター作成基礎
Illustrator®クリエイター能力認定試験問題集	サーティファイ	イラストレーター作成演習
一発合格！国内旅行業務取扱管理者試験テキスト&問題集	ナツメ社	旅行業基礎概論、
すぐに役立つ 国内旅行地理ベーシック 300+α	JTB総合研究所	旅行業実務演習

※上記については、特定の出版社および書籍の宣伝や推奨をするものではありません。最終判断はご利用者自身となりますのでご注意ください。各教材の詳細情報や最新情報を取得したい場合は、出版社情報等を参考に各自でお問い合わせください。